



【家庭教育支援チーム】

(1) 活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	南さつま市家庭教育支援チーム (呼称:子育てかご RIN 南薩)
②活動拠点	南さつま市阿多地区公民館
③活動範囲	南さつま市、南九州市、指宿市、枕崎市
④組織体制	<p>21人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活倫理相談士 6名 (元教師 1名、元保育士 1名、元子育て支援員 1名、現保育士 1名、主婦 2名) ・子育て委員 11名(元保育士 4名、現看護師 1名、子育て中の母親 6名) ・サポーター 3名(主婦 3名) ・保護司 1名
⑤活動開始年度	平成 22 年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 小山 愛 (TEL) 050-5372-1337

(2) 活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> 訪問型家庭教育支援 <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施
③活動内容	<p style="text-align: center;">【具体的な活動内容】</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>・「子育てセミナー」の開催</p> <p>子どもたちが健全に成長していくためには、安心できる家庭の在り方が重要です。「教育の基本は、和やかな家庭づくりから」という考えを持って活動しています。</p> <p>阿多地区公民館で 2 か月に 1 度、講師を招いて子育てセミナーを開催し参加者の方が悩みを吐き出せる場を設けています。その間、サポーターが託児をしてくれています。講師との距離が近いところもアピールできる点です。希望者は講師との個人相談が無料で受けられ好評をいただいています。</p> </div> </div>

	<p>・「子供倫理塾」の開催</p> <p>「あそび」「まなび」「しつけ」を3本柱に、子どもたちが楽しみながら身に付けられるよう開催しています。子どもたちが主となり進行を行なっていきます。挨拶や片付けなどの話を聞いたり、物づくりや短歌づくりなどをしたり、家庭ではなかなか味わえない体験をしています。</p> 
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<p>・離婚を考えていた方が子育てセミナーに参加したことで「相手を変えようとせず自分を変えればよい」ことを学び、講師のアドバイスを実践し続けたところ、夫婦仲良く過ごせるようになった。また母親が安定したため、子どもに度々起こっていた怪我が無くなった。</p> <p>・子どものおねしょが、高学年になっても続いている事が悩みであった方が、講師のアドバイスを続けたところ、おねしょが無くなるなどの効果があった。また、家族を同居人のように思っていたことにも気付け、母親であることへの喜びも感じられるようになった。等</p>
<p>⑤活動財源</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (主催の家庭倫理の会より予算を組んでいただいています)</p>